



2020年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 株式会社トスネット

上場取引所 東

コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 氏家 仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務統轄部長 (氏名) 朽木 雄二

TEL 022-299-5761

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の連結業績(2019年10月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	2,890	4.0	262	0.8	282	1.4	172	7.1
2019年9月期第1四半期	2,779	4.0	260	14.6	278	11.4	160	17.0

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 192百万円 (60.9%) 2019年9月期第1四半期 119百万円 (14.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	36.38	
2019年9月期第1四半期	33.96	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	8,766	5,703	65.1
2019年9月期	8,464	5,629	66.5

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 5,703百万円 2019年9月期 5,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		0.00		25.00	25.00
2020年9月期					
2020年9月期(予想)		0.00		25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,600	6.1	500	20.0	550	22.6	330	20.8	69.77
通期	11,000	2.2	1,000	4.4	1,050	2.6	650	2.1	137.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期1Q	4,732,600 株	2019年9月期	4,732,600 株
期末自己株式数	2020年9月期1Q	2,503 株	2019年9月期	2,503 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期1Q	4,730,097 株	2019年9月期1Q	4,730,097 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあって、緩やかに回復が続くものと期待されておりますが、米中貿易摩擦を背景とした政治・経済の動向に加え、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向等の懸念材料も多く、先行きは不透明な状況で推移しております。

当警備業界におきましては、警備サービスに対するニーズは依然底堅いものがあるものの、人材の確保、警備品質確保のためのコストアップ要因等、引続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力の交通誘導警備、雑踏警備、施設警備及び列車見張り警備の受注拡大等、当社グループの中核となる事業の展開を図り、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,890百万円（前年同四半期比3.9%増）、営業利益は262百万円（前年同四半期比0.7%増）、経常利益は282百万円（前年同四半期比1.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は172百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(警備事業)

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は2,503百万円（前年同四半期比4.5%増）、セグメント利益は123百万円（前年同四半期比15.7%減）となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

① 交通誘導警備

交通誘導警備につきましては、警備業者間の価格競争は依然として厳しい状況にありますが、イベント警備、駐車場警備等へ積極的に取り組み、当部門の売上高は1,691百万円（前年同四半期比7.6%増）となりました。

② 施設警備

施設警備につきましては、当社グループの重要商品と位置づけ、首都圏を中心に積極的に拡大を図っており、当部門の売上高は697百万円（前年同四半期比4.9%増）となりました。

③ 列車見張り警備

列車見張り警備につきましては、比較的利益率が高いことから当社グループの注力商品の一つと位置づけており、当部門の売上高は113百万円（前年同四半期比15.7%減）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス、清掃業務及び労働者派遣業務等を行っております。ビルメンテナンス事業の売上高は40百万円（前年同四半期比3.6%増）、セグメント利益は1百万円（前年同四半期は0百万円の損失）となりました。

(マーキングサービス事業)

マーキングサービス事業は、メール便発送取次業務、販促品・サンプル等の封入・梱包及び発送取次業務等を行っております。マーキングサービス事業の売上高は152百万円（前年同四半期比17.7%減）、セグメント損失は2百万円（前年同四半期は3百万円の利益）となりました。

(電源供給事業)

電源供給事業は、各種イベント及びコンサート関連の仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源提供業務を行っております。電源供給事業の売上高は193百万円（前年同四半期比21.3%増）、セグメント利益は25百万円（前年同四半期は0百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比較して302百万円増加し、8,766百万円となりました。この主な要因は、警備未収入金等の回収により現金及び預金が270百万円、有形固定資産のその他が53百万円増加したことによるものです。

負債は前連結会計年度末と比較して228百万円増加し、3,062百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が36百万円減少したものの、未払消費税等が73百万円、未払費用が68百万円増加したこと等によるものです。純資産は前連結会計年度末と比較して74百万円増加し、5,703百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が54百万円増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は65.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2019年11月13日公表「2019年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,817,979	4,088,433
受取手形及び売掛金	283,173	228,741
警備未収入金	1,157,185	1,165,010
仕掛品	173	163
原材料及び貯蔵品	67,850	50,998
その他	127,081	203,775
貸倒引当金	△3,306	△3,006
流動資産合計	5,450,138	5,734,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	380,519	375,644
土地	1,321,508	1,322,189
その他	196,364	249,685
有形固定資産合計	1,898,391	1,947,519
無形固定資産		
のれん	362,868	331,878
その他	29,298	28,459
無形固定資産合計	392,166	360,337
投資その他の資産		
投資有価証券	314,939	338,597
投資建物（純額）	4,088	3,935
投資土地	72,085	72,085
会員権	3,703	3,703
繰延税金資産	140,772	111,847
その他	195,170	202,033
貸倒引当金	△8,739	△8,739
投資その他の資産合計	722,018	723,463
固定資産合計	3,012,577	3,031,319
繰延資産		
開業費	1,288	1,207
繰延資産合計	1,288	1,207
資産合計	8,464,004	8,766,643

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	160,712	153,212
未払法人税等	222,940	90,405
未払消費税等	148,435	222,076
未払費用	615,491	683,800
賞与引当金	93,071	59,202
その他	262,661	557,345
流動負債合計	2,003,312	2,266,041
固定負債		
長期借入金	483,720	447,292
退職給付に係る負債	270,298	273,665
繰延税金負債	342	344
その他	77,003	75,639
固定負債合計	831,363	796,941
負債合計	2,834,675	3,062,983
純資産の部		
株主資本		
資本金	782,930	782,930
資本剰余金	766,550	766,550
利益剰余金	4,048,941	4,103,151
自己株式	△773	△773
株主資本合計	5,597,647	5,651,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,737	65,953
退職給付に係る調整累計額	△16,057	△14,151
その他の包括利益累計額合計	31,680	51,802
純資産合計	5,629,328	5,703,660
負債純資産合計	8,464,004	8,766,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)
売上高	2,779,412	2,890,469
売上原価	1,829,238	1,858,140
売上総利益	950,173	1,032,329
販売費及び一般管理費	690,117	770,292
営業利益	260,056	262,036
営業外収益		
助成金収入	5,680	7,593
受取賃貸料	6,647	7,189
その他	8,240	8,221
営業外収益合計	20,568	23,004
営業外費用		
支払利息	2,045	1,962
その他	540	1,023
営業外費用合計	2,585	2,985
経常利益	278,039	282,055
特別利益		
固定資産売却益	38	—
特別利益合計	38	—
税金等調整前四半期純利益	278,078	282,055
法人税、住民税及び事業税	93,821	86,396
法人税等調整額	23,611	23,581
法人税等合計	117,432	109,977
四半期純利益	160,645	172,077
親会社株主に帰属する四半期純利益	160,645	172,077

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	160,645	172,077
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,620	18,216
退職給付に係る調整額	2,406	1,905
その他の包括利益合計	△41,213	20,122
四半期包括利益	119,432	192,199
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,432	192,199

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年10月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	2,394,525	39,289	186,001	159,596	2,779,412
セグメント間の内部売上高又は振替高	35,633	4,611	—	608	40,852
計	2,430,159	43,900	186,001	160,204	2,820,265
セグメント利益又は損失(△)	146,756	△327	3,408	8	149,846

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	149,846
セグメント間取引消去	110,210
四半期連結損益計算書の営業利益	260,056

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	2,503,223	40,726	152,907	193,612	2,890,469
セグメント間の内部売上高又は振替高	37,717	4,064	—	558	42,339
計	2,540,940	44,790	152,907	194,170	2,932,808
セグメント利益又は損失(△)	123,595	1,458	△2,000	25,655	148,709

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	148,709
セグメント間取引消去	113,326
四半期連結損益計算書の営業利益	262,036